

Builder:
小林創建

Note:
松本市/K邸
家族構成/3人

暮らしに寄り添う 長く愛せる家



良いものを長く使う。

そんな暮らしに寄り添う
落ち着いた佇まいの家

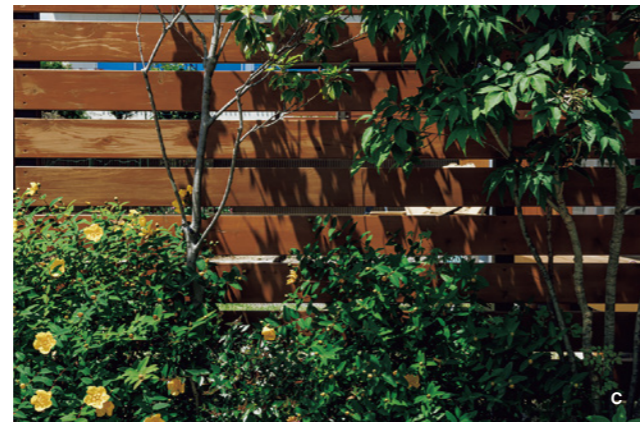
松本市郊外にある閑静な住宅地。白い塗り壁と明るいブラウンの板壁のコントラストが印象的なK邸。ご夫妻と小学校一年生のお嬢さんの三人で暮らしています。

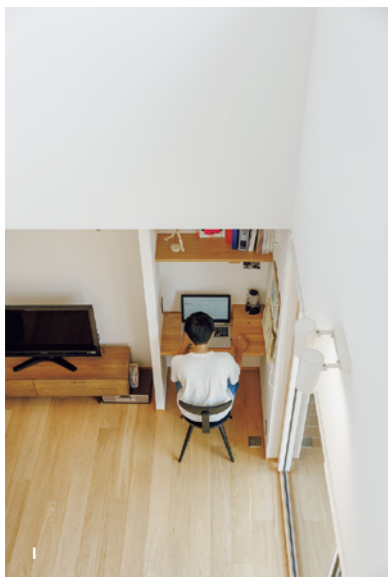
ときいつも気になり、まず見学に行ったのが「craft」のモデルハウスです。「白い壁と木のバランスが良く、シンプルだけど洗練されている。そんな空気がとても心地よかったです。スタンダードで飾らないところが、自分たちの暮らしの色に染められる感じがしました」

「質の良いものを長く使いたいという、自分たちの感覚に合っていると思いました。これから年を重ねていく人生に寄り添ってくれるような、落ち着いた雰囲気でした」というお二人。土地を探しているときも、候補地があると営業のUさんがすぐに現地へ赴き、プロの目から見たアドバイスをしてくれました。そうしたフォロワーがとても心強かったと話します。



A_白壁と明るい茶色の板張りが青空に映えるK邸。これまでの「craft」とはちょっと違う印象にしたかった、と明るい色合いを選んだ。 B_玄関前にはシンボルツリーの青楓を、足元には可憐な花々を植えて。 C_玄関横には来客の視線が気にならないよう板塀を設けた。 D_モデルハウスで心惹かれたウッドデッキ。来客時にはもちろん、家族の第二のリビングとして楽しんでいる。





土間で過ごすひとときと
人が集まるにぎやかな時間。
わが家らしい暮らしのカタチ

Kさんご夫妻はキャンプやバーベキュー、釣りなど、アウトドアが趣味。「道具が好きで、新しいものが出てくるとつい目が向いちゃって。物の少ない生活にも憧れるけど、無理して処分するのも違うなと思うので、ちゃんと整理できるように収納をたくさんつくっても

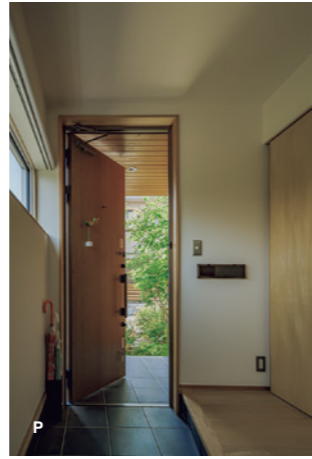
らいました」

お気に入りの収納をたっぷり設けた広い玄関です。登山靴やキャンプ用品、スノーボードなどアウトドアグッズがスッキリと収められています。「この土間に座って道具の手入れをしたり、靴を磨いたりとか、そういう時間もすごく楽しいんです」大きな窓の向こうにはシンボルツリーの青葉がゆれていきます。「友人が気軽に遊びに来てくれる家」が理想だったお二人。1階は吹き抜けのあるLDK

とピアノのある洋間が続き、広々とした空間になっています。

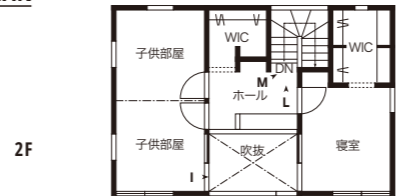
人数が増えても使えるエクステンションテーブルを備え、友人や子どもたちを招いて、家族ぐるみで、鍋やたこ焼きパーティなどを開催したそう。「まだあまり手を加えてないのですが、これから模様替えしたり、ディスプレイを考えたりしながら、自分たちらしい色にしていきたいですね」長く愛せる家での楽しい時間。そんな毎日を大切に過ごしているKさんご家族です。

E_木目の美しい床と白い壁のシンプルな質感が心地よいリビングダイニング。南面に大きな開口部と吹き抜けを設け、開放感溢れる空間に。 F_「人を招いて皆で楽しめる家」が理想だったKさん。キッチンを中心に設えた間取りで、広々としたワンフロアを実現。 G_勝手口の隣にパントリーがあり、収納力抜群のキッチン。奥様の希望で収納カウンターの天板をステンレス製にした。 H_リビングから続く洋間にはお嬢さんのピアノを置いて。将来的にはご夫婦の寝室に使いたいとか。 I_リビングの一角につくった小さなデスクスペースは家族の共有。

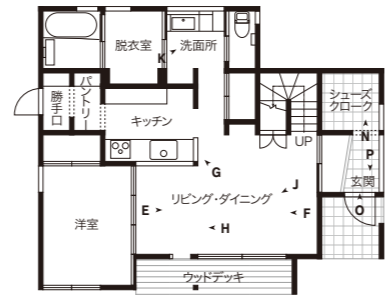


P シンプルでスッキリとした玄関。左手の窓からはシンボルツリーが顔をのぞかせる。 **Q** もともと道路との境にあった石垣の雰囲気と合うように石を配したエントランス。植栽はお任せで選んでもらった。

PLAN



2F



1F

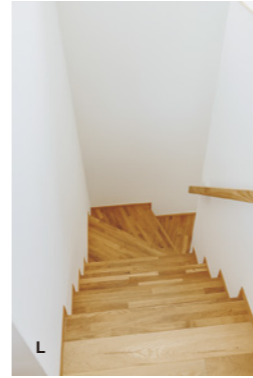
DATA

敷地面積 — 296.37㎡ (89.47坪)
 延床面積 — 105.15㎡ (31.74坪)
 1F面積 — 65.41㎡ (19.75坪)
 2F面積 — 39.74㎡ (12.00坪)
 デッキ面積 — 4.14㎡ (1.25坪)

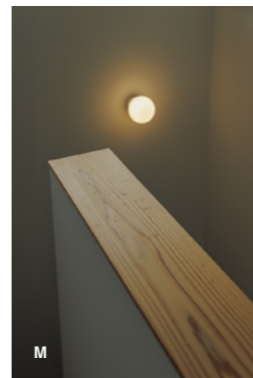
工法/木造在来軸組工法 基礎/ベタ基礎 構造材/柱:スギ、梁:米マツ、土台:ヒノキ 断熱材/屋根:吹き付け硬質ウレタンフォーム200mm、壁:吹き付け硬質ウレタンフォーム95mm、基礎:A種フェノール保温板80mm 主な外装仕上げ/屋根:ガルバリウム鋼板立平葺き、外壁:塗り壁・一部スギ板縦張り 主な内装仕上げ/天井・壁:フェザーフィール塗り仕上げ・ビニールクロス、床:オークフローリング 開口部/アルミ断熱サッシ Low-Eペアガラス(アルゴンガス入り) キッチン/LIXIL AS キッチン熱源/プロパンガス バスルーム/TOTO サザナ 暖房の種類/エアコン・温水式パネルヒーター UA値/0.47



J



L



M



K

J スギ板張りの天井や居室の襖など、吹き抜け部分はモデルハウスの雰囲気をそのまま取り入れた。 **K** 朝の忙しい時間にも二人並んで身支度できる広々とした洗面台。脱衣室と洗面室を分けたこともこだわりの一つ。来客にも気がねなく使ってもらえて、とても気に入っているそう。 **L** ウッドとホワイトのシンプルさが美しい階段スペース。上った先の2階のホールには、デスクスペースと収納棚を設けた。 **M** 室内の照明はダウンライトを中心に、スポットライトやブラケットなどシンプルなものを選んだ。 **N** たっぷりの収納を備えたシューズクローク。キャンプやスノーボードなどのアウトドアグッズを整理している。 **O** 玄関を兼ねた広い土間スペース。キャンプの準備などもここで。



Owner:
Kさんご家族

Q1. 家づくりで一番大切にされたことは?

A 飽きずにずっと好きでいられること。つくりはシンプルで、自分たちの状況に応じて使い方を考えていける家。

Q2. こうしておいてよかった、と思ったことは?

A 老後を見据え、平屋で暮らせる間取り。洗面と脱衣室を分けたこと。たっぷり収納できる玄関のシューズクローク。

Q3. このビルダーさんに頼んでよかったことは?

A 土地選びから始まり、打ち合わせの時の子どもの世話や完成後の点検まで、すべてのことをフォローしてくれて安心できました。



Builder:
営業担当/薄井英樹さん

Q1. この家のコンセプト、ポイントは?

A 周辺環境と敷地の使い方にポイントを置きました。住宅街なので主張しすぎず、また日当りにも配慮しました。

Q2. この家の見どころを3つに絞るなら。

A コミュニケーションを重視したキッチンの配置、効率的な家事動線と収納、趣味のギアのメンテがストレスなくできる明るい土間。

Q3. 家づくりで一番大切にしていることは?

A 愛着をもって末永く暮らせる住まいづくり。家は完成したら終わりではなく、そこから暮らしの始まりですから。



O



N